

泉中学校2年5組

自然と人が共存できる未来へ

久しぶりに小田原城に登った時の事です。私は天守閣から見える景色がとてもきれいだったことに驚きました。だから私はこの美しい自然と人が共存できる社会になってほしいです。自然と人が輝けるそんな素敵な社会を作っていきたいです。

遠足で見た海

僕は9年後の小田原では自然を大切にできるようになってほしいです。時間が経つにつれて昔あった自然はなくなってしまいます。僕は遠足で小田原城からみた海はすごくきれいでした。9年後でも僕が見た海や自然は、残っていてほしいです。

小田原市の自然と未来

私はこの先もっと都市化が進んでも自然を大切にす小田原市になってほしいです。未来にきれいな海や山・川を残したいからです。きれいな自然で小田原市がもっと有名になってほしいからです。行ってみたいと思う都市になってほしいです。

2030年の小田原の歴史と文化について

私はもっと歴史や小田原ちょうちんなどの文化を大切にす小田原になってほしいです。理由は、文学館や小田原城を見学した時、小田原のすごい歴史や文化を知ってこれを大切に広めれば小田原は歴史ある場所として発展すると思うからです。

～小田原のいい所を残した町づくりへ～

小田原は自然が多く交通機関も非常に便利な町です。私はそれを生かして自然を生かした遊び場などを増やしたり交通機関では便利な部分を残したくさんの人向けに使いやすく他の所から来た人に「また来たい！」と思わせる町にしたいです。

小田原の歴史と人口

私は2030年の小田原はもっと人口が増えていると思います。何故かという小田原は今現在かなり文化が進んでいるからです。小田原城の中では、小田原城ができた理由また小田原の歴史をふり返る活動をしているからです。

かまぼこを食べつづける

かまぼこ博物館に行っかまぼこの歴史を学びました。小田原の文化、自然、食、郷土愛、市民力、民間力、交通至便性いちばん深く学んだことはかまぼこのなぜ魚が作られたかです。なんでも楽しくなければ続きません。

十年後小田原に残したいもの

ぼくは、かまぼこや寄木細工のような伝統的文化を十年後に残したいと思いました。なぜ伝統的文化を残したいかというと、最近古い文化がどんどん消えていっていると思ったので、小田原の昔ながらの文化も消えてしまうと思ったからです。

10年後へのステップ

僕は自然環境は改善されている小田原にしたいです。よく歩いていると、ゴミが沢山落ちてているのを見かけます。とってもいやな気持ちになります。だから、ゴミが落ちていたら積極的に拾うなど自分から改善したいです。

小田原の魅力を多くの人へ

僕は小田原の自然や歴史をインターネットを使ってより多くの人に知ってほしいです。なぜならネット社会が進む中でSNSなどで発信することで世界中の人に小田原の魅力が伝わると思うからです。発信することで興味を持つ人が増えるといいなと思います。

住みやすい街

小田原の未来は自然を残しつつ、楽しめる場がある住みやすい街になってほしい。なぜなら今スポーツなどが気軽に楽しめる場が少ないからだ。そういう場が増えれば人との交流が増えるだろう。これが出来れば皆が憧れる街になると思う。

きれいな町へー自然環境の改善された姿ー

自然環境の改善されたきれいな町になった姿が見たい。なぜなら、先日の遠足でところどころに落ちているゴミを見た。このままではせっかく綺麗な城なども色あせて見えてしまうだろう。そんな姿は小田原市民として見たくはないのだ。

自然と発展

私は小田原の海や山などの自然はきれいで良いので2030年にも残して欲しいと思います。けど、小田原城の天守閣で小田原を一望した時、都会だと思える所が少なかったので2030年はもっとビル等が増え、都会にもなって欲しいです。

私の育ったOdawara city

私は小田原の自然と行事を残したいです。理由は小田原には海もあり、山もあり自然いっぱいな場所だからです。城では私が小さい頃から祭りがありとても楽しみでした。この、楽しさを次の時代にも分かってほしいからです。

小田原の歴史

私は小田原について皆に知ってほしいです。なぜなら10月に地元である小田原に遠足に行きました。私が知らない歴史を知ることができて行ってよかったなと思いました。歴史は面白く素晴らしいので皆に知ってもらいたいです。

2030年の小田原城

私は、小田原城の外壁などの工事はしてもよいけれど、出来るだけ今の状態をたもってほしいです。歴史的なものだから形を変えたくはないし、今後生まれてくる子たちにもそのまますたてで見てほしいからです。

よりよい小田原にするために・・・

私は今よりもっと人気のある町にしていきたいです。小田原にはたくさんの歴史があり、素敵な小田原城などがあります。その良さをもっとたくさんの人に知ってもらい、良さを保ちつつ、よりよい小田原にできたらなと思います。

よりよい小田原へ

自分は今ある自然を残しつつ、新しい建物や設備を取り入れていってほしいと思う。なぜなら、小田原は自然が多く景色も良いので残してほしいと思い、新しい設備などを増やしていくことで、観光客などが増え活気ある小田原になれると思う。

泉中学校2年5組

2030年理想の小田原の姿

小田原には、様々な伝統や文化が今も残っているので、それらを取り入れた発展をしていくと良いと思います。ただ、最近問題になっている自然破壊や地球温暖化の対策として、各家庭にソーラーパネル設置、自然保護などが必要だと思います。

友達と自然の良さ

僕は自然とふれあいながら友達と遊ぶ楽しさを知っている小田原になってほしいと思います。理由は現在ではインターネットとかで外で遊ぶ機会がなかったりすることがあるので外で友達とかと遊び自然の良さやふれあいながらできるからです。

九年後の未来

九年後の小田原は、地震や火山、気温上昇などで小田原は大変になると思います。その時私は二十三才なので、自然災害が無ければ、学校やお店など、すべて機械に変わって、人と接する事が減っていく未来だと考えました。

小田原の自然や歴史、文化を守ろう

私は小田原に自然や歴史、文化を残していきたいと思いました。なぜなら歩いていると道にゴミが落ちていることが多いから小田原にいる人々に自然を大事にしてほしいと思います。歴史や文化も今までつみあげてきた結果だから残していきたいと思います。

小田原の改革

今の小田原には物足りない事があると思います。それは市内の歴史的な物が足りないと思います。小田原には小田原城など、美しい物がたくさんあると思います。それは残していきたい、展示物や歴史、伝統的な事を増やしてほしいと思いました。

小田原の歴史や文化と未来

自分は2030年まで小田原の伝統的な文化や歴史を残したいと思います。なぜなら、この伝統的な文化や歴史が無くなってしまうと小田原らしさが消え、小田原市の魅力がなくなってしまうと思うので、伝統的なものを残したいと思います。

自然豊かな小田原の未来

未来の小田原はより自然を大切にしたい町になってほしいです。例えば田んぼが住宅地になってきているので、田んぼを残したいです。理由は自然があることが小田原の良さだと思うからです。小田原の魚は美味しいので川をきれいに保ちたいです。

僕の思う未来の小田原

私の考える2030年の小田原の姿は、名産品あふれる町です。なぜなら、みんなが小田原に行くためのきっかけになると思ったからです。それに名産品が増えれば、多分今よりも地元愛も強くなると考えたからです。

2030年の小田原の姿で、かわってほしくないこと

私は2030年の小田原の姿でかわってほしくないことがあります。それは小田原城です。理由はもちろん見に行く際新しいきれいな城がいいかもしれないけど今と変わらない小田原城を見てたくさんの人に文化を知ってほしいからです。

文化を守り続ける小田原

私は、食文化や小田原城をそのまま残してほしいと思います。なぜなら、昔から代々伝わっていることだと思うし、大切だと思うからです。そして、海や自然もきれいになってより小田原に暮らせる町にしてほしいと思います。

テンシュカフェ

私は、天守閣にカフェがあったらなと思いました。小田原城は小田原駅から少し距離があるし、すごく広かったのでちょっと休けいできる「テンシュカフェ」なんてあったらいいなと思いました。景色も良い屋外カフェがあったら行ってみたいです。

これからの小田原の街づくり

ぼくが、これから小田原になってほしい姿は文化を残しつつ、暮らしやすい街です。暮らしやすい街とはビルをもっと増やし、都市化にすることです。でも、小田原は山、川、海があるので自然も残しつつ、都市化すべきだと思います。

守りたい小田原の自然

小田原には、海や山、森などのたくさんの自然があります。だから僕は、この自然を守って、残していきたいと思いました。そのためには、ポイ捨てなどをやめて、自然を守り、小田原を環境にやさしい町にする必要があると、僕は思いました。